

経営計画書

2023.4- START!!

選ばれる法人をめざして

目次

1.正友会の5つの宣言	・・1		
2.法人としての重点項目	・・2	満濃荘	・・5
		仲南荘	・・7
3.各拠点の事業と方針	・・4	やすらぎ荘	・・9
		よりあい	・・11
4.その他事業	・・14	おひいさん	・・12
		法人本部	・・13
5.公益事業	・・16	中期経営計画	・・19
		2022.4-2025.3	
6.収益事業	・・16	長期経営計画	・・21
		2022.4-2032.3	
7.各拠点の委員会体制	・・17	私たちについて	・・22
		(基本方針)	

正友会 5つの宣言

ノリフティングケア 宣言

ご利用者と職員双方にとって良いケアを常に追求めます。

身体拘束廃止 宣言

どのような状況にあってもご利用者の尊厳を守ります。

労働災害ゼロ 宣言

職場は安全で衛生管理が行き届いた環境にします。

健康で働ける職場 宣言

それぞれの個性を理解し、悩みや障害があってもお互いに支え合います。

ワークライフマネジメント 応援宣言

自分の人生が豊かなものとなるように応援します。

2023年度事業計画

1.法人としての重点項目

【基本的なサービスの徹底と信頼づくり】

- ・ご利用者・ご家族の想いに寄り添ったケアを行っていきます。
- ・ノーリフティングケアを習慣化し、ご利用者と職員双方が安全で安心して生活できるやさしい介護を行います。

【健康と機能維持に向けた関わり】

- ・嘱託医及び多職種が協働しながら異常の早期発見・早期対応をし、ご利用者の健康を維持します。
- ・ご利用者の「できること」を把握し、少しでも長く日々の生活が快適に過ごせるようにします。
- ・感染症を持ち込まないための日々の予防対策を徹底し、感染症が入ってきたとしても広げないために経験を共有し、迅速に対応します。また重症化を防ぐためにもワクチン接種を進めます。

【適切な相談支援】

- ・施設利用を希望される方に正確な情報を伝えることができるよう、社会や制度の変化を敏感に捉え情報収集を行います。
- ・ご利用者・ご家族・ケアマネジャー・各部署・他機関等と連携しながら法人の資源を有効に活用し、サービスを必要とされる方々にご利用いただけるよう調整します。

【積極的な地域社会との交流】

- ・ 広い視野で地域活動を見つめ直し、様々な活動に積極的に参加しながら私たちが働く地域社会との関係を築いていきます。
- ・ 近隣地域の情報を得てニーズの把握を行い、私たちができることを考えて実行します。
- ・ 福祉の魅力を伝えられるような取り組みを小学校や中学校に私たちから提案します。

【食生活の充実】

- ・ ご利用者の咀嚼・嚥下状態に合った食べやすい食事が提供できるよう、協力会社と調理方法の見直し等、話し合いを進めていきます。
- ・ 食事を美味しく召し上がっていただけるような対応や空間作りについて、多職種と話し合う機会を持ちます。

【職員の成長と働きやすい職場環境】

- ・ ご利用者の対応や介助方法、業務の課題など、日常の様々な場面を職員一人ひとりが学び・育成の場としてとらえ、対話を重ねて成長につなげます。
- ・ 相手の気持ちを考えた行動をとります。そして、誰もが支える・支えてもらう関係性を作り、働きやすい職場環境にします。

2.各拠点の事業と方針

事業一覧	満濃荘	仲南荘	やすらぎ荘	よりあい	おひいさん
所在地	まんのう町長尾1102	まんのう町帆山505	まんのう町川東1502-1	まんのう町東高篠285-1	善通寺市生野町1308-3
事業開始年月日	昭和52年4月25日開設	平成10年3月1日開設	平成4年5月1日運営受託	平成19年8月1日開設	平成26年7月1日開設
併設施設 実施事業	満濃荘老人デイサービスセンター 満濃荘老人介護支援センター	仲南荘老人デイサービスセンター 仲南荘老人介護支援センター	やすらぎ荘老人デイサービスセンター やすらぎ荘ケアプランセンター 琴南高齢者生活福祉センター 琴南高齢者ふれあいランド	デイサービスセンターよりあい ※休止中	
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	定員80名	定員50名	定員30名		
短期入所生活介護事業 (ショートステイ) [介護予防あり]	定員55名	定員20名	定員6名	※空床利用型(定員2名)	
通所介護事業 (デイサービス) [介護予防あり]	定員30名/土・日曜20名	定員30名/土・日曜20名	定員20名(月～金曜)	定員10名(月～金曜)	定員10名(月～金曜)
居宅介護支援事業 (ケアプラン) [介護予防支援等受託可]	支援専門員4名		支援専門員2名		
認知症対応型共同生活介護事業 (グループホーム) [介護予防あり]				定員18名(2ユニット)	
委託事業	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町]	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町・琴平町]	生きがい活動支援通所事業 [まんのう町]		
	給食サービス事業 [まんのう町]		高齢者生活福祉センター事業 [まんのう町]		
	緊急通報体制整備事業 [まんのう町・琴平町]		給食サービス事業[まんのう町] ※2023.3.末で終了		
	家族介護者交流事業 [まんのう町]				
その他の事業	老人介護支援センター事業 おもいやりネットワーク事業	老人介護支援センター事業 おもいやりネットワーク事業	ふれあいランド友の会		

【特別養護老人ホーム満濃荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- ・コミュニケーションを大切にして、相手の意思を尊重して支援していきます。ご家族の想いを確認して、出来る限り意向に寄り添った対応をしていきます。
- ・ご利用者が適切にサービスを利用できるよう、介護保険制度をはじめとした、福祉に関する情報を職員間で定期的に共有する機会を持ちます。ご利用にはサービスを了解いただいたうえで利用してもらえよう、正確な情報をお伝えします。
- ・地域福祉を担う一員として、福祉の魅力や情報を広く一般に伝えられるように取り組んでいきます。

【満濃荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

- ・ご利用者・ご家族の意向に寄り添い、個別ケアの実現ができるようチーム全体で情報共有を行います。
- ・職員の発想を大切にし、新しいサービスの実現が出来るよう環境整備を行います。

【満濃荘老人介護支援センター】（居宅介護支援事業）

- ・地域に対し役割を果たせるよう、一つ一つのケースに丁寧に向き合い、知識・技術を高めるために自己研鑽に励みます。
- ・法人内の2ヶ所の居宅介護支援事業所が連携し、地域情報の共有や業務課題の検討を通じて、基本業務や運営体制の充実を図ります。

年間行事予定	満濃荘全体	特養・短期	デイ	生きがい
4月		花見ドライブ	お花見	桜観賞
5月	地区井手ざらい 火災避難訓練(夜間想定)	芋の植え付け 春の鮎焼き	端午の節句	外出(買い物)
6月	参集・伝達訓練(BCP)	梅雨ドライブ	家族会	作品作り
7月	土器川一斉清掃	七夕飾り ひまわりドライブ	七夕	ひまわり観賞
8月	夏の夕べ		夏祭り	作品作り
9月		芋ほり	敬老会	外出(買い物)
10月	机上型訓練(BCP)	秋のさんま焼き	運動会	ミニ運動会
11月	シェイクアウト 安否確認訓練(BCP)	物故者法要 紅葉ドライブ	作品展	お楽しみ会
12月	火災避難訓練(日中想定) 四條公民館防災教室	クリスマス 餅つき	クリスマス	クリスマス会
1月		年賀 鏡開き	正月遊び	初詣 (正月遊び)
2月		節分豆まき	節分	節分
3月		雛祭り	雛祭り	雛祭り

※施設月例行事 ・茶葉詰め ・まんのう図書借り入れ(毎月入れ替え)
 ※デイ月例行事 ・紙芝居(毎月) ・手作りおやつ(2ヶ月/1回)
 ※デイ・生きがい ・交通安全教室(年2回)

【特別養護老人ホーム仲南荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- ・職員間の情報伝達が一元化できるように、活用ツールや時間を見直します。
困ったときに声を掛け合える協力関係をより強固にし、職員個々の役割を確認しながら成長を支えます。
- ・感染の流行状況に合わせた感染予防対策を実施しながら地域の方々との繋がりを大切にします。
近隣の自治会や小学校、地域の方々とは声をかけ合える関係を作っていきます。
- ・ご利用者にとって生活の中で楽しみを持てる機会を増やし、居心地が良いと感じられる生活空間を整備していきます。
ご家族やケアマネジャーへ、小さな出来事や事柄からでもお伝えし、ご利用者の生活の様子ができるようにしていきます。

【仲南荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

- ・ご利用者との対話を大切にし、信頼関係を築きます。
- ・ご利用者の意向に沿ったレクリエーションや運動を提供・充実させていきます。
- ・デイサービスに関わる方々が“利用してよかった”と満足できるよう事業に取り組んでいきます。

年間行事予定	仲南荘全体	特養・短期	デイ	生きがい
4月		お花見	お花見	お花見 体力測定
5月		野外食	野外食 手洗い講習	買い物外出
6月	地域の清掃活動 ひまわりの家	あじさい観賞	グラウンドゴルフ大会	栄養教室(食中毒)
7月	夏まつり	ひまわり観賞	七夕	ひまわり観賞
8月	ひまわりの家 BCP机上型訓練	お楽しみ会	夏祭り	健康教室(熱中症)
9月	地域との自然災害訓練 地域の神社清掃	敬老会	敬老お祝いの会	運動ゲーム
10月	ひまわりの家	野外食	野外食	リズム体操
11月	BCP初動対応訓練 シェイクアウト	家族懇談会	運動ゲーム大会 文化祭作品展示	買い物外出
12月	火災避難訓練(夜間想定) ひまわりの家	クリスマス会	クリスマス会	クリスマスケーキ作り
1月	新年挨拶	お楽しみ会	初笑い会	初詣外出 ぜんざい作り
2月	ひまわりの家	節分	節分	介護保険教室
3月	火災避難訓練(日中想定)	お楽しみ会	ひなまつり	おやつ作り

※月例行事

・音楽療法(第1・3土曜日)
・手作りおやつ(月1回)

・手もみ(第1水曜日) ・花生けクラブ(毎週木曜日)
・外出支援(月1回) ・まんのう図書借り入れ(毎月入れ替え)

【特別養護老人ホームやすらぎ荘】（介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業）

- ・ご利用者が安心して日々の変わらぬ生活が送れるよう感染予防対策を継続していきます。
- ・介護を必要とされている方々が必要な時に利用できるよう関係機関に情報提供しながら利用につなげていきます。
- ・職員それぞれが専門性を高めながらご利用者の生活を考え、多職種で協働しご利用者と向き合っていきます。
- ・地域と繋がりが持てるようにできる事や方法を考えながら実践していきます。

【やすらぎ荘老人デイサービスセンター】（通所介護事業）

- ・コロナ感染症の状況に合わせ、ご利用者の希望を伺い活動をします。
- ・山間地域を考慮し、ご利用者の在宅生活に役立てる支援をします。
- ・ご家族にも活動を見学いただけるように企画します。

【やすらぎ荘ケアプランセンター】（居宅介護支援事業）

- ・山間地に暮らすが故の生活の課題（限られた社会資源・ライフライン脆弱など）に向き合い、ご利用者がその人らしく暮らし続けていけるよう支えていきます。また、限られた資源ではありますが、できるだけ多くの選択肢を提案できるように、情報の収集を行います。

年間行事予定	やすらぎ荘全体	特養・短期	デイ	生きがい
4月		お花見	お花見	買物外出
5月	野外での鮎焼き 地域清掃		夏野菜植え付け	買物外出
6月	土砂災害訓練		夏野菜収穫	買物外出
7月	地震想定安否伝達訓練	七夕かざり	七夕かざり	買物外出
8月	夏祭り			買物外出
9月	火災訓練 地域清掃		敬老会 冬野菜植え付け	買物外出
10月	野外でのさんま焼き BCP机上型訓練		文化祭 冬野菜収穫	買物外出
11月	シェイクアウト 琴南地区文化祭出展		冬野菜収穫	買物外出
12月	クリスマス会		餅つき	買物外出
1月	鏡開き			買物外出 初詣
2月	節分豆まき			買物外出
3月	火災訓練 地域清掃 ひな祭りお茶会			買物外出

※施設月例行事 ・西内花月堂訪問販売（第2火曜日）・訪問散髪（第1・3木曜日）・手作りおやつ（月1回）・喫茶（月1回）
・まんのう図書借り入れ(毎月入れ替え)

※デイ月例行事 ・誕生日お祝い・畑作業・収穫した野菜を使って調理

【グループホームよりあい】（共同生活介護事業）

- ・ご利用者やご家族との普段からの情報交換の中から、その方が有する能力や今までの暮らしの中で行っていた活動をグループホームで自分らしく発揮できるようにお手伝いします。
- ・職員が自身で成長する能力を高められるよう、研修内容の工夫やSNS等を活用して新しい情報を取り入れ、今年一年で自分自身が成長できたと実感できるようにします。
- ・地域運営推進会議の委員の方より外部評価を受けることで、より地域で身近な方に評価をいただき、日々の改善に取り組みます。

年間行事予定	よりあい全体	グループホーム
4月		お花見(食事会・ドライブ) 春野菜の収穫
5月	地域の用水路清掃 運営推進会議(外部評価)	端午の節句 夏野菜の植え付け
6月	火災避難訓練	あじさい観賞 さつま芋の植え付け
7月	運営推進会議	七夕まつり ひまわりドライブ 仲南荘夏祭り参加
8月	風水害訓練	夏野菜の収穫 満濃荘夏の夕べ参加
9月	運営推進会議	家族懇談会 敬老の日 お茶会
10月	よりあい秋祭り	芋掘り 冬野菜の植え付け
11月	シェイクアウト地震訓練	高篠公民館祭り参加
12月	火災避難訓練	クリスマス会 冬野菜の収穫 餅つき
1月	運営推進会議	初詣(善通寺)
2月		節分豆まき
3月	運営推進会議	ひな祭り 家族懇談会

※月例行事

- ・葉ボタンの会 手打ちうどん(第2金曜日)
- ・なかよし会 演芸(2ヶ月に1回)
- ・季節の作品作り
- ・生け花
- ・季節の手作りおやつ
- ・まんのう図書借り入れ(毎月入れ替え)
- ・かりんの郷運営推進会議参加(2か月に1回)

【デイサービスセンターおひいさん】(通所介護事業)

- ・ご利用者に「楽しかった」「また行きたい」と思っていただけのようなサービスを提供します。
- ・つながりを持てる機会を大切にし、地域の方々に気軽に立ち寄っていただけるような場所になるよう取り組みます。
- ・ご家族やケアマネジャーとの連携はもちろん、おひいさんだけではなく関係機関や専門職が連携を密にすることでご利用者・ご家族・地域を支えることができるという意識をもって関わります。

年間行事予定	おひいさん全体	デイ
4月		お花見会食
5月	風水害訓練	夏野菜の植え付け 春のBBQ
6月		夏野菜の世話・収穫
7月		七夕 夏野菜の世話・収穫
8月	火災避難訓練	盆団子作り
9月	運営推進会議(上期)	敬老会会食 お彼岸
10月		秋の味覚を楽しむ会 野菜の植え付け
11月	防災訓練(地震)	春のお花の植え付け
12月		クリスマス会 忘年会
1月		鏡開き
2月	火災避難訓練	節分
3月	防災訓練(大規模地震) 運営推進会議(下期)	ひな祭り お彼岸(ぼた餅作り)

※季節の作品作り、季節の手作りおやつ

※NPO法人子育てネットくすくす すまいるの子どもたちとの交流

【法人本部】

- ・意識的に対話の量と質をあげ、互いに気づきがもてるようなアプローチを増やします。
- ・タイムリーに・わかりやすく・細やかに各拠点と職員をサポートします。
- ・基本的な事務処理手順に基づいて日常業務をすすめ、各拠点と本部の実務の精度を高めます。
- ・法人内外の情報収集と共有により、組織として迅速な意思決定を行えるよう、さらなる体制強化をすすめます。

年間行事予定	法人	地域行事
4月	入職式 人事考課面接	
5月	会計検査 監事監査 理事会	
6月	評議員会 第三者委員会	
7月		土器川一斉清掃 図書館福祉講座
8月	理事会	まんのう社協サマースクール
9月	職員健康診断	JAふれあい祭り 高篠地区防災介護教室
10月	定期人事異動 人事考課面接	
11月	内定式 会計検査 第三者委員会	
12月	理事会	
1月		四條公民館防災教室
2月		
3月	理事会 評議員会 定期人事異動	

※まんまんカフェおよりさん(認知症カフェ)…毎月高篠公民館を会場として平日に開催。

4.その他事業

【老人介護支援センター事業】 (満濃荘・仲南荘)

高齢者に関するご相談をお受けし、困りごとへの解決策を一緒に考えながら、必要な支援につながるようお手伝いします。

【緊急通報体制事業】 (満濃荘)

通報受信対応を行い、気になったことは行政と共有をし、状態確認やスムーズな対応を行っていきます。

【家族介護者交流事業】 (満濃荘)

在宅介護者の方が「ほっ」とできるような機会となるように、関係各所と相談を行いながら企画していきます。

【給食サービス事業】 (満濃荘)

栄養面に配慮した食事を提供するとともに、ご利用者の安否確認と普段と違う様子など気付いたことがあれば行政に報告します。

【生きがい活動支援通所事業】 (満濃荘・仲南荘・やすらぎ荘)

交流や活動を通じ、楽しんで社会参加し活躍できる場を提供することで、ご利用者が希望する自立した生活を支えます。

【おもいやりネットワーク事業】 (満濃荘・仲南荘)

地域で起こる様々な福祉のニーズに、関係機関と協力して対応していきます。平常時から近隣の福祉関係者と情報交換を行い、緊急時に円滑に協力できる関係を築きます。

【ふれあいランド友の会事業】 (やすらぎ荘)

外出手段の無い方の受診を支援し、不安の解消や交流を通じ気分転換していただきます。

【琴南高齢者生活福祉センター事業】 (やすらぎ荘)

- ・巡回による安否確認や緊急時のコール対応を行います。非常時にはご家族や関係機関等と連携し情報共有を行いご利用者が安心して生活できるよう支援します。
- ・環境整備・設備点検・防災訓練・買い物支援等を行い、生活環境を整えます。
- ・必要な方が入居できるよう、まんのう町や関係機関等と連携し生活できるよう支援します。

【認知症カフェ事業】 (本部事務局)

認知症の方の交流・家族介護者の情報交換や負担軽減と、地域の方も一緒に集える憩いの場を目的に、地域全体で認知症の理解を深めます。また、参加する職員の専門性を活かし、「認知症になっても安心して暮らせる地域社会やネットワークづくり」を目指します。

5.公益事業

【留学生奨学金貸与事業】（満濃荘）

正職員として従事する外国人が、日本語と介護の知識と技術を身につけ、経験を深めていけるようサポートします。

6.収益事業

【太陽光発電売電事業】（満濃荘）

太陽光の発電売電を継続し、収益を社会福祉事業の推進に充てていきます。

3.委員会体制 【各拠点】

委員会名称	内容
安全対策委員会	事故防止に関すること
労働安全衛生委員会	職員の労働安全に関すること
身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止と虐待防止に関すること
感染予防対策委員会	感染予防に関すること
安全委員会	喀痰吸引に関すること
危機管理・防災対策委員会	BCP(事業継続計画)に関すること

委員会名称	内容
研修委員会	職員の研修に関すること
ケア向上委員会	ポジショニング、認知症、排泄、褥瘡、ご意見対応を含むケア全般に関すること
給食委員会	ご利用者の食事に関すること
地域福祉委員会	地域交流行事に関すること
広報委員会	広報誌、ホームページ、SNSに関すること

拠点の規模・事業の種別により、委員会等の組織体制は異なります。

各拠点の事業・委員会



法人担当者会

- ・ 介護課長会
- ・ 看護担当者会
- ・ 生活相談員会
- ・ 栄養士会
- ・ 通所担当者会
- ・ 居宅介護支援担当者会



法人プロジェクトチーム

- ・ フィロソフィチーム
- ・ 未来の職員応援チーム
- ・ みんなのサポート体制導入チーム
- ・ 研修改革チーム
- ・ おむつフィッターチーム
- ・ 地域活動プロモーションチーム
- ・ 広報活動チーム
- ・ 記録電子化チーム
- ・ シェアシステムチーム
- ・ 経営戦略チーム



事業推進会議



経営幹部会

- ・ 理事会
- ・ 評議員会
- ・ 第三者委員会

中期経営計画 *Open up the future 2022~2024*

目標	方法	担当
職員全体に正友会の理念が浸透し、自分たちの日々の行動を見直すことができるようにします。	手帳の見直し	フィロソフィチーム
	人事考課シートの見直し	
	職員会の進め方を見直し	事業推進会議
新たな仲間にも正友会の考え方を伝え、お互いのことを理解できるようにして迎え入れます。	職業体験の義務付け	未来の職員応援チーム
	現在いる職員からの紹介制度の導入	本部事務局
職員がやりがいを持ちながら自分らしく働き続けられるように体制を整えます。一緒に働く仲間を互いに尊重し、補いあい、支え合うことで誰もが活躍できる職場環境にします。	入職後一定期間のルール化	未来の職員応援チーム
	採用者へのフォロー研修制度構築	
	2~5年目職員へのフォローシステムの導入	
	役割チャレンジ応援制度の導入	みんなのサポート体制導入チーム
正友会の一員として自信をもって仕事ができる職員を育成します。	OJTのルール化（OJT宣言）	研修改革チーム
	内部研修内容の見直し	
	テーマ別研修の実施	
ケアの基礎となる『こころ』を重点的に育成しながら、専門性も高めていきます。 また法人内でお互いの施設の現状を知りサービスの質の向上を図ります。	法人統一ホスピタリティマインド基本方針の作成 ※1	全担当者会 (介護・看護・相談員・栄養士・ 通所・居宅介護支援)
	認知症ケアのマニュアル標準化	
	法人内交流研修の実施	
	法人内での相互評価の実施	
	排泄ケアの向上	おむつフィッターチーム

<p>関わる全ての方々に身近な存在として感じていただくことで、相談され必要とされる法人を目指します。様々な場面での触れ合いを通して、親しみやすい印象を持っていただけるようにしていきます。</p>	<p>地元自治会との関係強化</p>	<p>地域活動プロモーションチーム</p>
	<p>地域活動ユニフォームの作成と活用</p>	
	<p>法人グッズの作成と活用</p>	
<p>正友会を知って欲しいという想いを込めて、幅広くそして分かりやすく情報を発信します。</p>	<p>SNS情報発信ツールの充実</p>	<p>広報活動チーム</p>
	<p>ホームページアクセスへのQRコードの導入</p>	
	<p>公用車を使用しての広報活動</p>	<p>地域活動プロモーションチーム</p>
	<p>幼児、小学生、中学生へのPR活動</p>	
<p>記録の標準化とスリム化を進めます。</p>	<p>介護・看護記録の電子化</p>	<p>記録電子化チーム</p>
	<p>法人共有データベースの構築</p>	<p>シェアシステムチーム</p>
<p>正友会が地域にとって必要な存在であり続けることができるように、事業の進捗を確認しながら、各事業所の運営の強化や経営の安定化を図ります。</p>	<p>目標稼働率を意識した事業運営</p>	<p>経営戦略チーム</p>
	<p>地域密着型サービスの事業安定化</p>	
	<p>居宅介護支援事業所の運営体制強化</p>	<p>居宅介護支援担当者会・経営戦略チーム</p>

※1 ホスピタリティマインドとは

一般的にサービス業で使われている「おもてなし精神」や単なる接遇マナーとは異なる。

一方通行のものではなく、『人』と『人』との当たり前の関係をつくる。挨拶から始まり、相手が困っていたら助ける。また、相手が不安そうにしていたらそばに寄って話を聴くなど、相手のことを考えて行動に移せる思いやりの心。

長期経営計画
2022.4-2032.3

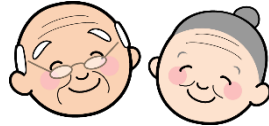
わたしたちは、地域の方に選んでいただける組織として、将来に向けてチャレンジを続けます。

正友会に関わるすべての人にとって大切な場所をつくります。

職員にとって **活躍** の場



ご利用者にとって **生活** の場



地域の方々にとって **信頼** の場



理念の共有と実現を目指し、10年先のありたい姿を描きます。

目標に向かって一歩ずつ楽しみながら前進しましょう。

**職員の成長と組織の発展により
地域社会を支えます。**

- ・福祉ニーズに柔軟に対応した事業運営
- ・外部機関との良好なパートナーシップ
- ・魅力ある職場の実現

ご利用者と職員の人生を大切にします。

- ・ご利用者にも職員にも優しい介護
- ・一日の流れがゆっくり感じられる介護
- ・安心して働くことができる職場

**地域社会とのつながりの中で
法人経営をすすめます。**

- ・どのような時も事業継続できる資源の確保と体制
- ・他法人や団体との協働
- ・地域のニーズにこたえ続ける事業展開

○法人訓



知愛一如 (ちあいいちによ)

知識と愛情の両方を備えて 人に接することを大切にしてほしい

○法人の理念

信頼関係を築きながら、提供するサービスが満足して頂けるよう、日々努力研鑽します。

社会福祉を地域と共に考え実践します。

○私たちの姿勢

人間には様々な顔があり、心があり、感情があり、一人ひとりの生活がある。

そしてまたその生活は日々変化する大きな環境のなかにある。

一人のあなたと共感できること

あなたが望む暮らしをささえること

その目的に向かって共に過ごし始めると、私はあなたに支えられていることを知ります。

○私たちが目指す職場環境

1. 信頼関係

「相手の声を聴き、要望を聴き、意思を確認する」そのことを踏まえた行動ができること。
相手の存在を受けとめ、相手から認められることにより、良好な関係が築けること。

2. コミュニケーション

地位や年齢、職種に関係なく、必要なことを相手にきちんと伝え、つなげていくことができること。
また、相手の話しをきちんと聴くことができること。

3. 参画

どの職員も組織の大切な一員であり、意思決定の過程で、その役割において自分の意見を述べるができること。

4. 役割認識

常に組織と自分の役割を意識しながら仕事に従事するとともに、他者の役割を理解し、尊重すること。

5. 主体性の尊重

自分の役割と権限を理解し、責任を持って自ら行動することができること。上司は部下の主体的行動を支持し、考えたことが実行に移せるようアドバイスすること。

6. 能力の発揮

職員一人一人が、自分の能力を最大限に発揮し、具体的に行動することができること。
また、自分のできることとできないことを上司に言え、課題を一緒に考えて行動に移せること。

7. 達成感

自分の目標と組織の目標が明確であり、その実現に向けた行動の成果を皆で喜び合うことができること。
新しいものに取り組み、期日を決めて、確実にを行うことができること。

これからも地域で必要とされる正友会であるために

100年に一度のパンデミックと言われて早や4年目になり、人との関わりかたが大きく変化しました。WEB会議やタブレットでの面会に違和感を覚えるのは、私だけではないと思います。改めて、相手ときちんと向き合う大切さを感じる日々が続いています。

この思いを大事にしながら相手と向き合う時に必要な心構えがあります。それは「尊敬の念」を持ってその場に臨むことです。最初の言葉が「いつもお世話になっております」だと思いますが、この何気ない一言に深い意味があると思います。

そこには「ここにわたしが当たり前のように存在することは、あなたの様々な行動の積み重ねが社会を支えて頂いているお陰です」と相手を敬う気持ちが込められていると思います。

そして、この意味をこころに刻んですべての人と向き合い、お互いに利他の心で繋がり、より良い信頼関係を築いていきましょう。

2023年3月

社会福祉法人 正友会

理事長 長谷川 智一